



# し も つ

海南市立下津小学校  
令和3年運動会号



令和3年9月25日（土）、下津小学校運動会を開催することができました。運動会に向けて子供たちは全力で練習しました。そして、当日、その練習を支えてくださった保護者の方に、子供たちの最高にがんばる姿をみていただくことができ、とてもうれしく思っています。

皆様、応援、本当にありがとうございました。



今年は、オープニングで金管バンドの演奏（ドリル演奏、校歌、ファンファーレ）を披露しました。

かけっこだ、さいごになったけど、たのしかったです。ちくたいこうリレーで、1いになれたからうれしかったです。いちばんたのしかったのは、ちくたいこうリレーです。（1年 かじもと かほ）

ときょうそうをがんばりました。ダンスもがんばりました。ときょうそうが たのしかったです。リレーも たのしかったです。（1年 上の えいた）

スタートの位置に立った。  
ハラハドキドキと心ぞうの音がる。  
「位置について、よーい、バアアアーン」と音がした。わたしは、4回中3回もフライングをした。4回目、  
「バアアアーン」  
と、ピストルの音がなった。

わたしは、1位の人とせっ戦だった。わたしは、「勝ちたい」と思う気持ちでいっぱいだった。やっと、ふりきったと思ったけど、まだせっ戦だった。ゴールに向かって、走った。

わたしは、2位だった。すごくくやしかった。でも、最後まで走りきってよかった。

「次は、ぜったい1位をとってやろう。」と思った。（4年 岡本 千愛）

土曜日はうんどう会でした。

ぼくが一番がんばったことは、ときょう走です。りゆうは、家ぞくが 見に来てくれて、いっぱい おうえんしてくれたからです。走る前は、一番になろうと 思ったけど、コーナーを 走るのが むずかしかしくて まけてしまって くやしかったです。

来年は、うまくコーナーに入って、一番になりたいです。（2年 はざま ゆうせい）

力  
を  
合  
わ  
せ  
て  
ゴ  
ール  
を  
目  
指  
せ  
！



大玉ころがし2021

二人でガバンを持ち上げた。かなりきんちょうしている。「よーい、バアアアアーン。」

「よいしょ、よいしょ。」

ボールを落とさないよう、しんちょうに運んでいく。

「あっ。」

しょうがい物がじゃまでボールを落としてしまった。心の中は「あせるな!!」という言葉でいっぱいになった。バランスがとりづらい。コーンをぐるりと回って「タッタッタ」と本気で走った。ゴールは目の前。だけど、またボールが「ポトリ」と落ちてしまった。

「まずい！」ほかのグループたちが追いかけてくる。だけど、わたしたちはぶじにゴールについた。アンカーにわたした。みんな

「がんばれ!!」

という言葉しか言えなかった。

「バアアアアアアアアアア。」

「負けてしまった。」

みんなショックだった。

だけど、来年はぜったいに勝ちたい。（3年 森 彩乃）

「おとととととととと…」  
バランスをとって、息を  
合わせて。



ガバン・デ・ボール

運動会が終わりました。

今年は、コロナのえいきょうで変わった競技もありました。でも、今年の運動会は、「くいのない運動会」になりました。金管は、みんなが感動するような、ダンスはみんなに見せられるようなものになりました。学年競技は、「ひっぱれまテン」の代わりに「極みへの挑戦2021」になりました。

みんなが笑って、楽しい運動会にできました。まるでオリンピックのようでした。ぼくは、青組で最下位でしたが、みんなが楽しい運動会にできてよかったです。

来年、もしコロナが収まっていたら、みんなが無理のない、もっともっと楽しい運動会にして、新しく入学してくる一年生にも、高学年として楽しんでもらえるようにしようと思いました。

(5年 長島 懐斗)

落とさないようにね。あとは、お願い！



まかせろ！



1・2年生ダンス



3・4年生ダンス



5・6年生ダンス



この日が来た、もう少し時間があればいいと感じていたころだったのに気がつけば練習が始まっていた。高ぶった声、気合いで緊張をほぐしている自分がいた。

少しずつ落ち着きながら時間を大切に練習が始まっている、だが、終わればすぐ本番。少し焦っていたのは、自分だけだったのかもしれない。

金管バンドの演奏。みんなに合わせて、歩くのは緊張した。校歌は、もう少し自分自身クレシェンドが出来たと思った。ファンファーレは、力を出し切れたと思う。

競技の部になったら、やっぱり応援したくなってしまうが、手のケガの影響で旗が振れない。

みんなの頑張りを見て頑張ろうと思っていたけど、徒競走は3人中3位という結果だった。この結果が後に繋がることを、この時の自分は、まだ知らない。

運動会の係は、実況とアナウンスを放送する係になった。去年もしていたから意外と自信はあった。だから、楽しみながら熱い放送ができた。

中間発表の時、赤組は1位だったが、その後に黄色組とのデットヒートが、始まってしまった。

ダンスは、「飛行艇」は楽しみにしていたが、3分の1踊れず、少し悲しい気持ちになった。でも、「Butter」や、「明日も」は、結構踊れた気はした。実際にはよくわからなかったけど、頑張ったことは、確かだと思っている。

一番楽しくて、でも、あせったのは、「極みへの挑戦2021」。自分の番が一番負けると思っていたが、おたまたがなんだかんだ言って一番強い道具だったと感じさせてくれました。

高学年の色別対抗リレーは、ギリギリ勝つことができたので、総合得点も1位になったと思ったら、1点差で負けるという失態を犯してしまった。あの時、あの徒競走で2位か1位になっていたら勝ったのに、とんでもないことしてしまったのかもしれないと思った。

「くいのないようにがんばる」、この想いは、後輩たちに受け継いでほしいと思った。(新田 潤)

運動会当日は、ご来場の皆様にも、新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただき、また、育成会三役の皆様には、駐車場整備をしていただき、ありがとうございました。

おかげをもちまして、無事、運動会を終えることができました。感謝申し上げます。